



電子リソース最新情報

附属図書館ではさまざまな電子リソースを契約しています。
最新のトピックをお知らせします。

NEW!

Oxford Scholarship Online

OXFORD
UNIVERSITY PRESS

提供期間：～2026/2/28

オックスフォード大学出版局（Oxford University Press）の電子ブック
約24,000タイトルを、期間限定で利用できます。 **新刊も利用できます！**

- 対象タイトル Oxford Scholarship Onlineコレクションの学術書
(ハンドブックや辞書・事典類、Oxford Scholarship Online Archive※(は対象外)
※Archiveは、1990-2009年に冊子が出版され、2023年10月以降にオンライン版が出版されたタイトル

- アクセス先 一橋大学附属図書館データベースリスト
> Oxford Scholarship Online
<https://opac.lib.hit-u.ac.jp/opac/gateway/list/search/kywd=SITE125/>



こちらもご利用ください！

まもなく終了

Cambridge Core

CAMBRIDGE
UNIVERSITY PRESS

提供期間：～2025/9/30

ケンブリッジ大学出版（Cambridge University Press）の電子ブック
約13,500タイトルを、期間限定で利用できます！

- 対象タイトル 2019～2024年にCUPおよび提携出版社から刊行された学術研究書
(ただしCambridge Historyシリーズ、Cambridge Companionシリーズ、
ハンドブック、教科書類は対象外)
- アクセス先 一橋大学附属図書館データベースリスト > Cambridge Core
<https://opac.lib.hit-u.ac.jp/opac/gateway/list/search/kywd=SITE047/>



西洋社会科学古典資料講習会を開催しました

一橋大学社会科学古典資料センターは、6月23日から25日にかけて3日間の日程で「西洋社会科学古典資料講習会」を開催しました。本講習会は1980年度の初回以来、今回で42回を数え、これまでに約1000名の受講者を送り出した長い歴史を持ちます。西洋古典資料について総合的に学べる数少ない機会として、大学図書館職員をはじめ、全国から20名の受講者が集まりました。



講習会では、「書誌学」「書物史」「保存・管理」「古典研究」の分野で講義と実習を行い、さらに2日目には、社会科学古典資料センターの貴重書庫・保存修復工房の見学も実施しました。

受講者の方からは、「様々な分野・視点から西洋古典資料に関する講義を受けることができ、多様な知識を得られた点が良かった」「工房で実際の作業過程を見られたことも大変勉強になった」等の感想が寄せられました。

一橋大学
社会科学古典資料センター

「博物館資料保存論」受講生の施設見学がありました

7月10日に、附属図書館貴重資料室、社会科学古典資料センター貴重書庫および保存修復工房の施設見学がありました。この施設見学は、本学大学院言語社会研究科の学芸員資格取得プログラムの講義「博物館資料保存論」（担当：有賀暢迪准教授）の一環として行われたもので、受講生8名が参加しました。

当日は、普段は立ち入ることができない各施設内で、虫やカビが発生しないよう行う予防措置や、劣化の進行を防ぐための保存処置などの具体的な取り組みについて、職員が説明を行いました。

受講生からは、実際にかかる作業時間や、技能の修得方法、なぜそのような措置を選択しているのかなど、多くのご質問をいただき、関心の高さがうかがえました。

